

シンポジウム

ヨーロッパ映画における移民たち

—移民問題をみる—(続)

10月17日(水) 17時~20時 会場:中央図書館 8階 L-812会議室

個別発表

第一部(ドイツ語) 17時~18時15分 司会:ライノルト・オブヒュルス=鹿島

Einheimische und Ausländer im Dokumentarfilm *Ausländer raus!* Eine Analyse des Films über die Kunstaktion *Bitte liebt Österreich* von Christoph Schlingensief

Christian Zemsauer(本学)

Die Darstellungsweise der Migranten in Rainer Werner Fassbinders Filmen "Katzelmacher" und "Angst essen Seele auf"

Gisela Doi (京都女子大学)

第二部(日本語) 18時30分~20時 司会:眞鍋 正紀

ステレオタイプからの脱却—90年代以降のドイツ映画におけるトルコ系移民描写の変化

渋谷哲也 (東京国際大学専任講師)

トーマス・アルスラン「DEALER」における移民の職業生活のイメージ

渡辺政弥 (上智大学大学院博士後期課程)

11月28日(水) 17時~20時 会場:中央図書館 8階 L-812会議室

個別発表

A Europa segundo os filmes de Manoel de Oliveira(ポルトガル語)

マウロ・ネーヴェス准教授(本学)

Figures de l'immigré dans le cinéma populaire français contemporain(フランス語)

長谷川イザベル教授(本学)

Juliet Under the Scarf? – The Figure of the Young Female Immigrant in Some Recent German and Other European Movies(英語)

ライノルト・オブヒュルス鹿島(本学)

12月5日(水) 17時~19時 会場:中央図書館 8階 L-812会議室

パネルディスカッション

ヨーロッパ映画における移民たち—その共通点と差異— (使用言語:日本語)

パネリスト:狩野良規(青山学院大)、渋谷哲也、ジョン・ウィリアムス(本学)、マウロ・ネーヴェス(本学)、吉村和明(本学)、村田真一(本学)、

司会:ジャン=クロード・オロリッシュ(本学)